

# カネカ ポリオレフィン系ホットメルト接着樹脂 (仮名称) (開発品)

ホットメルト型、異種材接着能(金属、ポリオレフィンを含む樹脂 etc)等の特性を活用し、接着・接合工程の簡略化による生産性の向上、作業環境の改善が実現可能です。また、部材のポリオレフィン化など、新しい部材設計の可能性が広がります。

## 1. 特徴

### ホットメルト型

- ・工程簡略化：乾燥・硬化・養生工程不要、刷毛塗り不要
- ・溶剤系接着剤で起こる接着層のはみ出し低減、接着加工設備の汚染防止

### 異種材接着能

- ・被着体例：ポリオレフィン系樹脂、PET、ナイロン、ABS系樹脂、アルミ、ステンレス
- ・被着体のプライマー処理やコロナ処理不要
- ・熱で変形しやすい部材や、加飾分野など意匠を重視する部材向けに、120～140℃で接着できるタイプもラインナップ。
- ・インサート成形、真空圧空成形での接着に適用可能。

### 耐熱性・耐水性

- ・自動車内外装用途で求められる耐熱性、耐水性あり（採用実績有り）

## 2. 製品形態



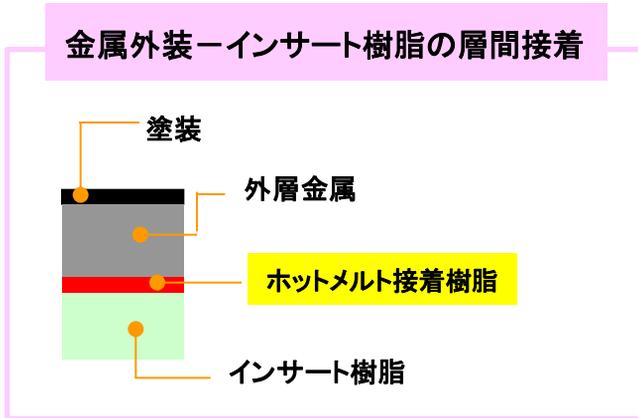
ペレット



フィルム、テープ

### 3. 想定用途

#### 例1) 金属-樹脂間のインサート接合部材



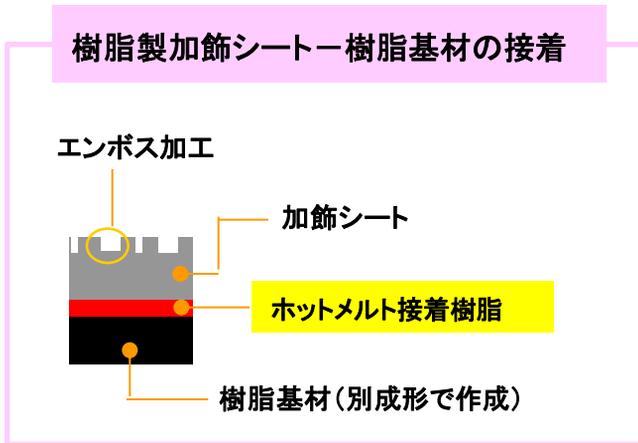
採用部材例



外装ピラー  
(実物写真)

- 深絞り形状の金属材に対して、接着したい部分のみ接着層の形成が可能。
- ⇒ 従来の溶剤系接着剤の刷毛塗りでの、接着剤のはみ出し、不要な箇所への接着剤付着解消  
金型汚染を防止

#### 例2) 真空圧空成形加飾部材



採用部材例



内装スイッチパネル  
(実物とは異なります)

その他採用例)  
運転席・助手席パネル、センターパネル etc.

- 低温低圧で、加飾シートのエンボス加工を損なわずに接着可能
- ポリオレフィン基材の加飾も可能

その他の自動車部材、自動車分野以外への適用も検討中です。

接着方法、用途に合わせて、樹脂設計は可能です。詳細はお問い合わせください。

お問い合わせ先

株式会社カネカ  
先端材料開発研究所  
〒566-0072 大阪府摂津市鳥飼西5-1-1  
TEL : 072-653-8330